

酪農経営技術指標

指標項目		単位	指標数値		算出の方法
			つなぎ	フリーストール	
牛乳生産	経産牛1頭当たり年間産乳量	kg	8,000kg	9,000kg	1年間に生産された総乳量÷経産牛飼養頭数
	乳脂肪率	%	4%		牛群検定実績による
	無脂乳固形分率	%	8.7%		牛群検定実績による
	乳蛋白質率	%	3.2%		牛群検定実績による
	体細胞数	千個	250千個以下		牛群検定実績による
	細菌数(生菌数)	千個	10千個以下		牛群検定実績による
飼養技術	平均分娩間隔	月	13.2カ月	13.6カ月	1年間に分娩した経産牛の前回分娩から今回分娩までに要した日数の1年間の合計÷1年間の2産以上の経産牛の分娩頭数÷30.4日
	平均空胎日数	日	120日	135日	1年間に分娩した経産牛の空胎日数の合計÷1年間の分娩頭数
	平均乾乳期間	日	60日		1年間に分娩した経産牛の乾乳日数の合計÷1年間の分娩頭数
	受胎に要した平均授精回数	回	1.8回		1年間に分娩した経産牛の受胎までに要した種付回数の合計÷1年間の分娩頭数
	初産月齢	か月	25か月		1年間に初産分娩した経産牛の分娩時の月齢の平均
	経産牛平均体重	kg	650kg程度		ある時点における経産牛の体重の平均
	経産牛平均産次	kg	2.8産		牛群検定実績による
	経産牛事故率	%	5%		1年間に事故等により廃用となった経産牛の頭数÷経産牛飼養頭数×100
	更新率	%	23%		1年間に更新した経産牛の頭数÷年度当初に在籍した経産牛の頭数×100
	更新牛外部依存率	%	0%	30%	1年間に更新した経産牛のうち外部から導入した頭数÷1年間に更新した経産牛の頭数×100
育成牛率	%	48%	34%	更新率×(100-更新牛外部依存率)×初産月令÷12	
飼料給与・飼料生産	経産牛1頭当り年間TDN必要量	kg	4,718	5,080	日本飼養標準(1999年版)による
	経産牛1頭当り年間CP必要量	kg	916	998	日本飼養標準(1999年版)による
	経産牛1頭当たり飼料作付け延べ面積	㎡	20 a		1年間に飼料を作付けした延べ面積÷経産牛飼養頭数
	経産牛年間養分充足率(TDN)	%	100~120%		
	経産牛年間養分充足率(CP)	%	100~150%		
	粗飼料率(TDN)	%	40%以上		粗飼料中のTDN÷全飼料中のTDN×100
労働配分	労働力1人当たり経産牛飼養頭数	頭	17頭	35頭	経産牛飼養頭数÷(酪農部門従事者の年間労働時間の合計÷2000時間)
	経産牛1頭当たり年間飼養管理労働時間	時間	120時間	59時間	酪農部門従事者の年間労働時間のうち牛の飼養管理に要した時間÷経産牛飼養頭数
	飼料作付け延べ面積10a当たり労働時間	時間	8.2時間	8.2時間	酪農部門従事者の年間労働時間のうち飼料作物生産に要した時間÷飼料作付け延べ面積10a
	年間酪農ヘルパー利用日数	日	20日		酪農ヘルパー全国協会調査による
	投下労働1時間当たり産乳量	kg	66.6kg	152kg	1年間に生産された総乳量÷酪農部門従事者の年間労働時間の合計
	労働力1人1日当たり産乳量	kg	533kg	1,220kg	(1年間に生産された総乳量÷酪農部門従事者の年間労働時間)×1日あたり労働時間8時間